



皆さんは、動物園に遊びに来た時に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?

「教えて!飼育員さん!」は、来園者の皆さんからの疑問に飼育員がお答えする企画です。

それでは早速、質問にお答えしましょう。

今回の質問はこちら。

ペンネーム: わらはる さん からの質問
動物のしつけは
やっているのでしょうか?

ご質問、ありがとうございます。

動物園には、人より力の強い大型の動物や一緒に部屋に入ることのできない猛獣など、様々な動物が飼育されています。動物園では、動物を健康に飼育管理するために「トレーニング」を行っています。今回は、動物園で行っている動物のトレーニングについて解説していきます。

まずは、陸上最大の哺乳類、アフリカゾウ。



ゾウは大きいだけでなくとても力が強く、皮膚も厚い動物です。そのため、体全体を観察するのも、検査のために皮膚の薄い耳の裏から採血をするのも、ゾウの協力がなければできません。そこで、毎日トレーニングを行っています。ゾウが飼育員の号令に合わせて体勢を変えてくれるので、観察や治療がしやすくなります。ゾウのトレーニングは午後、寝室で行っていますので、タイミングが合えば見られるかもしれません。

続いては、キリン。キリンの足元で飼育員が何かしています。何をしているのでしょうか?



これは、蹄の手入れをしているところ。キリンの足を台の上に乗せてもらい、やすりで蹄の形を整えます。これも、キリンの協力がなければできないことです。

ちなみに、「トレーニング」と聞くと、みなさんはどんなイメージを持ちますか?辛い、大変、というイメージもあるのではないのでしょうか。実は、動物園で実施しているトレーニングのほとんどは簡単に言うと「良い行動をした時にほめる(エサをあげる)」方法で行われています。できなかった時に叱ったり、罰を与えたりすることはありません。動物にとって、トレーニングが大好きなおやつをもらえる楽しい時間になるように工夫することで、動物にとっても飼育員にとっても負担が少ない状態で飼育管理をすることができるようになるのです。